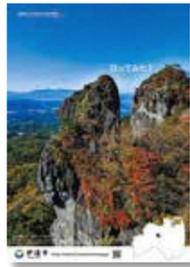


伊達市魅力発信ポスター配布中 貼って魅力発信!

伊達市では、市内外に魅力を発信するため、10種類のPRポスターを配布しています。ポスターを貼ってくださる皆さまを随時募集しています。

☎ 秘書広報課広報広聴係
☎ 575-1113



【種類】 ①新緑の霊山 ②伊達のもも ③紅葉の霊山 ④あんぼ柿 ⑤桃の花 ⑥紅屋峠干本桜 ⑦初夏の夕陽 ⑧和太鼓 ⑨伊達氏ゆかりの地 ⑩いちご

【対象者】 事業所、商店、町内会、団体など

【申込方法】 各総合支所(保原は総合案内) 備え付けの申込用紙に記入してご提出いただくか、伊達市ホームページの申込フォームからお申し込みください。



市HP

伊達市ブランドメッセージ ロゴマーク使えます

市民の皆さまが選んだブランドメッセージ「#幸せがじゅずつなぎになるまち伊達」のロゴマークは、さまざまな場面でお使いいただけます。ぜひご利用ください。

☎ 秘書広報課広報広聴係
☎ 575-1113



【使用例】 ポスター、のぼり、パンフレット、ホームページ、SNS、メール、写真、動画、手紙・はがき、封筒、名刺・名札、自治会などの会報、企業の会社案内など(営利目的以外は申請不要)

【使用方法】 伊達市ホームページ内にあるデータをダウンロードしてご使用ください。営利目的で使用する場合は申請書も掲載しています。



市HP

#幸せがじゅずつなぎになるリレートーク

伊達市に住んでいる人が、今話したい人と対談し、実際につながりを作っていくコーナーです。誰とどのようなことを話すのか、台本はありません。

防災グッズがキャンプ用品に似ている…ということから、アウトドアに興味があったという自称インドアの三森修一さん。アウトドアの達人・渡邊祐一さんに会いに行きました。

トークを動画で見ると



わたなべ ゆういち × みもり しゅういち
#6 渡邊 祐一 × 三森 修一

渡邊祐一…昭和39年生まれ。株式会社CIAでデザイナーを務める。釣りやキャンプなどアウトドア全般に親しみ、何でも手作りする遊びの名人。三森修一…昭和27年生まれ。月館地域に工房を設けて30年の糸鋸職人。(撮影場所やながわ希望の森公園)

Instagram
伊達市公式

今月の「#いいないだて」

Instagramで「#いいないだて」がついた投稿を広報担当者が確認し、今月の「ベスト・オブ・いいないだて」を決定します。さて、今月の「いいないだて」は?



アカウント名: @fueru5さん
撮影場所: 旧亀岡家住宅(保原総合公園)
投稿日: 8月21日

貴重な眺め、い〜ない!

霊山太鼓まつりの日、旧亀岡家住宅2階の雨戸が解放され、普段は見られない景色が広がりました。いつもと少し違う景色をおしゃれに切り取った絶妙な1枚です。

「#いいないだて」をつけて投稿しよう

皆さんが撮った、思わず「い〜ない!」と叫びたいくなる伊達の写真をお待ちしています。

伊達市公式Instagramはこちら▶



☎ 秘書広報課広報広聴係
☎ 575-1113

三森 渡邊さんがキャンプを始めたきっかけはなんですか。
渡邊 学生の頃、テントで寝泊まりしながらオートバイで北海道一周して、1カ月間毎日3食米炊いて、旅をしたことがきっかけですかね。
三森 得意料理はありますか。
渡邊 得意なものはありませんが、ダッチオーブンかなあ。鶏手羽と、いろいろなものをごっちゃんに入れて蓋をして火にかけるのみ、みたいな感じですかね。
三森 おいしそうですね。
渡邊 ダッチオーブンは焦げないし、誰がやってもうまくいくんじゃないかな。蓋を開けた時の感動がすばらしいし。防災の話もありましたが、ダッチオーブンが1つあるだけで、たき火でお湯も沸かせますしね。
三森 僕は木工をやっているから、木っ端がいっぱいあるんです。万が一のときは庭でコンロを作ったほうがいいのかなとか考えていました。
渡邊 木はエネルギーとして考えた時にすごく良いですね。外でたき火をして、火をいじって

いる時間は楽しいと思います。
三森 キャンプをやっていると、これはまずいと思ったことはありましたか?
渡邊 北海道の羅臼で花咲ガニを食べたとき、テントの外から「ガウガウガウ」って獣の音が。ヒグマかなと思ってそっとのぞいたら、トゲトゲの花咲ガニを喉につかえたキタキツネ。あれはおつかなかったなあ(笑)。釣りもやるんですが、意外と気になるのは川の音ですかね。気になって寝づらい。たき火して魚を焼いて、お酒を飲んで、とっとと寝てしまうのが秘訣かもしれない(笑)。
三森 あはははは(笑) 飲むのはおいしいですね。興味がないです。
渡邊 キャンプは大げさに考えなくても近くで楽しめますからね。伊達市は霊山がありますし、希望の森公園や月見館森林公園、赤坂の里もあります。自然も豊かなので、身近なところから始めるのがいいのかな。やる人がいっぱい増えるといいなと思いますね。

今回のトーク: 末永俊一朗さん (TRATTORIA La Wasabi) × 渡邊祐一さん